

# 総合特別区域評価・調査検討会における評価結果の概要(平成26年度)

## 2. 分野等別状況 (2)地域活性化総合特区 ③アジア拠点化・国際物流分野(1/5)

	評価区分 (※)	評価結果 (ⅠとⅡとⅢの平均値)	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	総合評価に係る専門家所見(主なもの)
			目標に向けた取組の進捗に関する評価	支援措置の活用と地域独自の取組の状況	総合評価	
さがみロボット産業特区 (神奈川県)	正	4.5	4.7  進捗度 ・特区発ロボットの商品化状況 100%  ・実証実験等の実施件数 172%  ・ロボット関連事業所の集積割合 82%	4.2  規制の特例等 ・医療機器製造販売承認等の手続の円滑化 等  財政支援等 ・生活支援ロボットの实証実験等の実施 等  地域独自の取組 ・「インベスト神奈川」等による企業誘致の促進 等	4.5	<p>・全体としては、様々な取組みがあり、着実に目標達成に向けて進んでいるようである。</p> <p>・評価指標(2)については、目標を当初の1.5倍に上方修正したものの、それを上回る成果につながっており、評価に値する。</p> <p>・ロボット産業特区としての取組みは、実施初期ながら特区の特長を活用しつつ各事業が順調に成果となりさらに発展が期待できる。一方、本特区のもう一つの目的である「ロボット産業振興による県民生活の安全・安心の確保及び地域社会の活性化」についての取組・成果についてはあまり見えない。ロボット商品化の増加とともに、ロボット商品の普及への取組や、社会における認知度を把握する必要がある。</p>

◆評価書は[こちら](#)

◆評価結果は[こちら](#)

※「正」とは正評価、「準」とは準評価を意味する。